

令和元年度（平成30年度実施事業）事務事業 2 次評価結果一覧

No.	事務事業名	課名	1 次評価	2 次評価	事務事業評価委員会コメント
1	自主防災組織育成事業	災害対策課	改善して継続	改善して継続	コミュニティ助成制度の活用に留まらず方法の改善を検討し、組織率の向上に向けて粘り強く取り組まれない。
2	親子ふれ愛(ふろ愛)事業	社会教育課	縮小・統合	縮小・統合	住環境の変化や実施地域の偏りなど、事業開始時とは状況が変わり、公平な事業効果が見込めないことから、廃止に向けて検討されたい。
3	まちの魅力発信事業	秘書課	拡充・重点化	拡充・重点化	「シティプロモーション」に努めるとともに、適切な管理に努められたい。
4	はびきのE-Kids!事業	特命プロジェクトチーム	拡充・重点化	拡充・重点化	幼児教育段階でより多くの未就学児が英語に慣れ親しむことができるよう、効果的な取り組みを進められたい。
5	学校プール施設あり方検討事務事業	プール施設等整備推進プロジェクトチーム	拡充・重点化	現状維持	学校プールのあり方について長期的な視点に基づいてあらゆる方策を検討し、早急に基本方針を策定されたい。
6	給食センター整備事業	教育総務課	拡充・重点化	拡充・重点化	給食センターの施設移転・新築は喫緊の課題であり、基本方針の策定、整備に向けて早急に取り組まれたい。
7	ウェブサイト・SNS管理事務事業	秘書課	現状維持	改善して継続	総合的に管理できる体制を構築するとともに、各所属において適切な管理がされるよう指導されたい。
8	互礼会開催事業	秘書課	現状維持	改善して継続	貴重な交流の場であり、ワイン等地元特産品のPRの場でもあるが、経費削減や事業のあり方について検討されたい。
9	歳末夜警実施事業	災害対策課	現状維持	改善して継続	地域での歳末夜警の実施は妥当であるが、謝礼金の額や支給方法等が適当であるか他市の状況を踏まえて検証されたい。

No.	事務事業名	課名	1次評価	2次評価	事務事業評価委員会コメント
10	災害時要援護者支援台帳管理事務事業	福祉総務課	現状維持	改善して継続	災害時に必要となる総合的なシステムについて、より効率的・効果的なシステム導入が図れるよう、関係各課と横断的に連携しながら、速やかに検討されたい。
11	敬老入浴事業	福祉総務課	現状維持	縮小・統合	住環境の変化や実施地域の偏りなど、事業開始時とは状況が変わり、公平な事業効果が見込めないことから、廃止に向けて検討されたい。
12	「百舌鳥・古市古墳群」周知啓発活動事業	世界文化遺産推進室	拡充・重点化	改善して継続	世界文化遺産の保護や価値の発信等のためボランティア育成など活動の強化を図るとともに、羽曳野市世界遺産もずふる応援基金については、ふるさと応援寄附金の対象とするなど、PR方法、基金のあり方を検証すべきである。
13	私立幼稚園就園支援事業	こども課	現状維持	縮小・統合	私立幼稚園助成金について、他の教育・保育施策との整合性を鑑み、廃止を検討すべきである。
14	赤ちゃんの駅設置事業	こども課	現状維持	改善して継続	子育て支援の一環として、乳幼児の保護者が安心して外出できるよう、公立・民間ともに登録施設を計画的に増やしていくよう努められたい。
15	小学校給食提供事業	給食センター	改善して継続	改善して継続	児童の健全な発達と食育のため、引き続き安心安全でおいしい給食を提供するとともに、食材費の保護者負担について、その経緯も踏まえながら、見直すべきである。
16	地域活動支援センター事業 341-02-03	障害福祉課	改善して継続	縮小・統合	利用状況を踏まえ、ニーズを的確に捉えた内容とするなど、設置箇所数や運営方法について再考されたい。
17	更生訓練費助成事業 342-01-02	障害福祉課	現状維持	改善して継続	遺漏なく適切な実施に努めるとともに、他市の状況も踏まえ、事業の必要性や事業内容及び費用について再検討されたい。
18	介護予防事業(LICウェルネスゾーン及びはびきのウェルネス)	地域包括支援課	拡充・重点化	改善して継続	これまでの実績等を検証し、全体的な考え方を整理したうえで、より効果的・効率的な運営を検討されたい。

※評価結果については、担当課及び事務事業評価委員会による評価であり、実際の市の取組方針と異なる場合があります。